

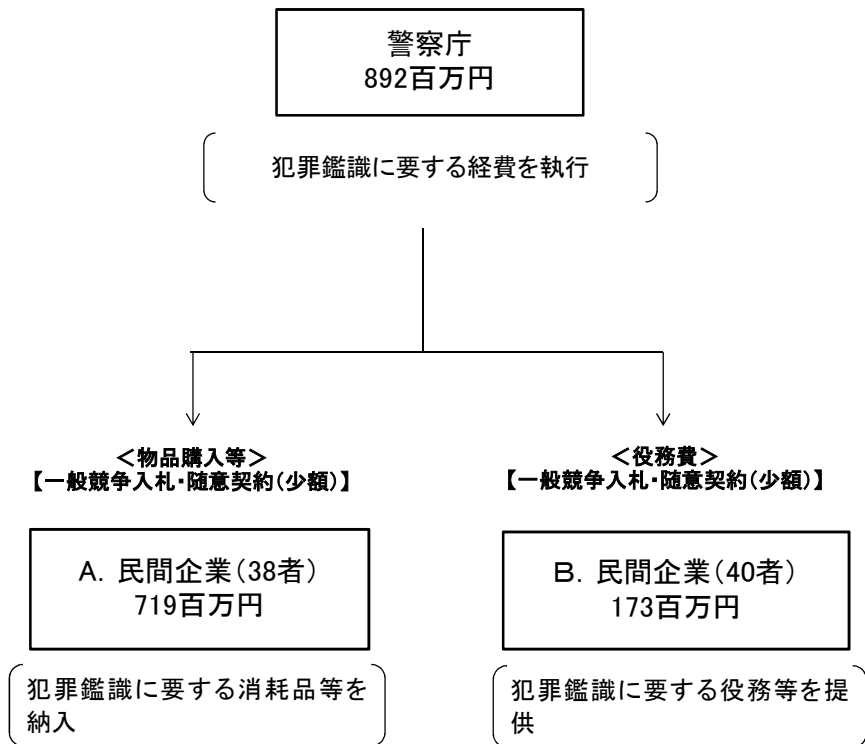
平成27年度行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	犯罪鑑識官による鑑定			担当部局庁	刑事局			作成責任者
事業開始年度	不明	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	犯罪鑑識官			犯罪鑑識官 真家 悟
会計区分	一般会計			政策・施策名	犯罪捜査の的確な推進 1 重要犯罪・重要窃盗犯の検挙向上 4 科学技術を活用した捜査の更なる推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	警察法第37条第1項第4号 警察法施行令第2条第4号			関係する計画、 通知等	-			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	DNA型鑑定など、科学技術を活用した鑑識・鑑定を更に推進し、犯罪捜査に活用する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	捜査の科学化を推進するため、被疑者の迅速な特定や余罪の割出しに大きな効果を発揮している指掌紋照会業務、DNA型鑑定業務及びDNA型データベースの運用等を行う。							
実施方法	直接実施、委託・請負							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	当初予算	572	570	1,047	1,271			
	補正予算	165	9	117				
	前年度から繰越し	0	155	0	111			
	翌年度へ繰越し	▲ 155	0	▲ 111				
	予備費等	0	0	0				
	計	582	734	1,053	1,382	0		
	執行額	573	731	892				
執行率 (%)	98%	100%	85%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								<input type="checkbox"/> チェック
定量的な成果目標 の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と24~26年度の達成状況・実績				
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標 犯行を立証する有力な客観性の高い科学的証拠の収集・確保を目的とした事業であるため、定量的な目標の設定は困難。			(成果目標) DNA型鑑定の活用等による科学捜査の推進 (達成状況) 警察庁において、適正に指掌紋照会、DNA型鑑定を実施するとともに、DNA型データベースを適切に運用していくこと等により、科学捜査の推進に寄与している。				
事業の妥当性を 検証するための 代替的な成果 達成目標及び 実績	代替目標	代替指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 - 年度
	DNA型データベース活用 の推進	(参考指標) DNA型データベースの活用 件数(事件数)	実績	件	6,201	6,562	6,937	
			目標値	件	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	DNA型鑑定被疑者数	活動実績	件	30,677	36,950	44,565		
		当初見込み	-	-	-	-		
単位当たり コスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	年間執行額/年度	単位当たり コスト	千円	573,496	730,520	892,044	-	
		計算式	執行額 /年度	573,496/1	730,520/1	892,044/1	-	

平成27・28年度予算内訳 (単位：百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由
	物品購入等	1,030		
	役務費	241		
計	1,271	0		

事業所管部局による点検・改善					
項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	客観性の高い科学的証拠の収集・確保は広く国民から期待されている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	法令に基づき国庫支弁としている。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	犯罪の確実な立証を図る上で不可欠なものである。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	一般競争入札を行い、競争性の確保、コスト削減等に留意している。
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○	鑑識・鑑定業務を行う上で必要な金額を支出している。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	一般競争入札を行い、競争性の確保、コスト削減等に留意している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	鑑識・鑑定業務に必要なものに限定している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか			○	一般競争入札を行い、競争性の確保、コスト削減等に留意している。
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか			-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	犯罪の確実な立証を図る上で最適な手段・方法により実施している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-	
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	犯罪の立証に活用している。
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	本経費については、警察庁で執行しているため、支出先・使途については把握している。			
	改善の方向性	本経費は、対象事件の発生が多寡等によって所要額が左右されるものであるが、被疑者の迅速な特定や余罪の割出しに大きな効果を発揮しているDNA型データベースの拡充及びその更なる積極的活用を図るなど、捜査の科学化を推進するために必要であり、今後も引き続き実施する必要がある。 本経費の執行に際しては、一般競争入札を実施するとともに、今後も過去の調達実績の反映や、より競争性を高める仕様への見直しを図っており、引き続き予算の適正な執行に努める。			
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	16	平成24年度	10
平成25年度	42	平成26年度	36		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.株式会社池田理化			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入等	マルチローカスキットの購入	223			
計		223	計		0
B.伊藤忠テクノソリューションズ株式会社			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務費	DNA型鑑定支援装置保守	28			
計		28	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社池田理化	マルチローカスキットの購入	223	3	-
2	株式会社池田理化	マルチローカスキットの購入	200	随意契約	-
3	株式会社池田理化	口腔内細胞採取セット ほかの購入	113	-	-
4	理科研株式会社柏営業所	DNA精製キットの購入	162	2	-
5	理科研株式会社柏営業所	ハロゲンランプ ほかの購入	0.1	随意契約	-
6	理科研株式会社柏営業所	石油エーテル ほかの購入	0.1	随意契約	-
7	株式会社アズバイオ	4Elution Buffer ほかの購入	8	随意契約	-
8	中和印刷株式会社	足痕跡鑑定事例集の購入	1.4	随意契約	-
9	中和印刷株式会社	処分結果通知書の購入	0.5	随意契約	-
10	アズサイエンス株式会社	サンプリングチューブ ほかの購入	1.1	随意契約	-
11	アズサイエンス株式会社	綿棒 ほかの購入	0.3	随意契約	-
12	アズサイエンス株式会社	パッフアリザー用セプトタスリップの購入	0.4	-	-
13	株式会社第一印刷所東京本部	鑑識技能検定マニュアルの購入	1.1	随意契約	-
14	株式会社第一印刷所東京本部	写真便覧第45号の購入	0.7	随意契約	-
15	株式会社徳河	大容量トナーカートリッジ(ブラック)ほかの購入	0.6	随意契約	-
16	株式会社徳河	電球型蛍光ランプ ほかの購入	0.3	随意契約	-
17	株式会社徳河	バルックボールプレミア ほかの購入	0.6	-	-
18	富士ゼロックス株式会社	掌紋資料用紙の購入	0.7	随意契約	-
19	寿産業株式会社	液体窒素の供給	0.5	随意契約	-
20	寿産業株式会社	窒素ガスの供給	0.1	随意契約	-
21	株式会社相模屋平助商店	ゴミ有料シールの購入	0.5	随意契約	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	DNA型鑑定支援装置保守	28	1	-
2	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	DNA型大量鑑定装置付属自動DNA型鑑定支援装置のシステム改修	9	随意契約	-
3	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	DNA型鑑定支援装置の保守	5	1	-
4	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	自動DNA型鑑定支援装置構成部品LIMS用サーバーハードディスクの修理	0.5	随意契約	-
5	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	自動DNA型鑑定支援装置構成部品LIMS用サーバーハードディスクの修理	0.4	随意契約	-
6	東京電力株式会社	電気の供給	39	随意契約	-
7	日本郵便株式会社 柏支店	後納郵便料金	26	随意契約	-
8	株式会社新東美装	一番町庁舎の電気機械設備の運転保守及び環境維持管理業務	15	6	-
9	東雲合同庁舎管理口 日本製鉄株式会社 代表管理者 安田守	光熱水料金分担額(東雲合同庁舎)	10	随意契約	-
10	ジャパンセキュリティ株式会社	一番町庁舎の警備業務	6.9	4	-
11	アズビル株式会社	科学警察研究所電気・機械設備等維持管理業務	6.9	1	-
12	SGムービング株式会社	移設物品の運搬等作業	3.8	8	-
13	SGムービング株式会社	備品の移設	0.3	随意契約	-
14	株式会社池田理化	フラグメントアナライザーの移設	1.3	1	-
15	株式会社池田理化	DNA型大量鑑定装置付属フラグメントアナライザーの修理	0.6	随意契約	-
16	株式会社池田理化	鑑定記録管理装置の保守	0.5	随意契約	-
17	株式会社池田理化	DNA型鑑定資機材の移設	0.3	随意契約	-
18	株式会社池田理化	DNA型大量鑑定装置付属フラグメントアナライザー 外点の修理	0.2	随意契約	-
19	株式会社池田理化	自動電気泳動セットアップ装置制御PCハードディスクの修理	0.2	随意契約	-
20	株式会社池田理化	DNA型大量鑑定装置付属フラグメントアナライザー構成部品プリンター修理 外点	0.1	随意契約	-
21	株式会社池田理化	DNA型大量鑑定装置付属フラグメントアナライザー構成部品プリンターの修理	0.1	随意契約	-
22	株式会社池田理化	DNA型大量鑑定装置フラグメントアナライザーデータ解析コンピューターの修理	0.1	随意契約	-
23	株式会社池田理化	DNA型大量鑑定装置付属フラグメントアナライザー構成部品モニターの修理	0	随意契約	-
24	OBM株式会社	一番町庁舎廊下等の清掃	2.1	随意契約	-

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック